

【質問2】小学校・公募外異動教員

※ 職層及び年齢は、赴任時のものです。また、各職層の養護教諭を含みます。

町村名	職層	性別	年齢	【質問】 赴任する前、赴任に当たって不安に感じていたことはありますか。	【質問】 実際に赴任して、その不安は解消されましたか。
大島町	教諭	男	30代	<ul style="list-style-type: none"> ・教員として抱く不安は、いつも同じです。島だからということで不安になることはありませんでした。 ・生活面では、小さい子供がいるので医療面で少し不安でした。 	(医療面について)今のところ、大丈夫です。
大島町	教諭	女	20代	車の運転が初めてで、赴任するために運転免許を取ってきたので、車についてがいちばん不安でした。	慣れるにつれ、その不安は解消されました。
大島町	教諭	女	20代	<ul style="list-style-type: none"> ①自然災害に対する、個人や学校としての対応がどのようになるのか不安を感じていた。 ②週末や長期休業日に、島外へ出ることができるのか不安だった。 	<ul style="list-style-type: none"> ①赴任して、まだ大きな自然災害がないのでわからないが、それに対する心構えはついたと感じる。 ②職場全体での理解があり、不安は解消された。学校や島ごとに違いはあるかもしれないが、本校では、休日等を利用して上京したり、またそのために年休を取得できたりするので、とても安心した。
利島村	主幹	男	30代	<ul style="list-style-type: none"> ・我が子の保育園入園に関する不安、妻の島での就業に関する不安があった。 ・学校の組織などが内地とどのように違うのか不安であった。 	赴任後、小中学校併設校のため に、中学校の文化に戸惑うこともあったが、2年経過しいい経験だと思えるようになった。
新島村	教諭	男	30代	病院はあるか。	内科は充実しているが、他はあまり充実していない。
神津島村	教諭	女	20代	<ul style="list-style-type: none"> ・移転の手配や手続き、年度末の仕事しながらの移転準備(希望されて移転される方とは、申し訳ないが、状況が違うように感じた。) ・仕事への不安 ・思うように都内に戻れないこと不安 	職場の方々が本当に良い方々で、生活面でも支えて下さった。移転前には、副校長先生が快くいろいろなことを電話対応して下さい、助かった。しかし、移転当初は、なかなか頼りにすることもできず、女一人で苦勞することが度々あった。